

第1回「J-Startup CENTRAL」選定企業に、金融支援を実施

～製造業向け生産性管理アプリ「countIT」の販路拡大のため、マル経融資を実行～

- 名古屋商工会議所（以下、本所）は、J-Startup CENTRAL の第1回選定企業であるピノベーション株式会社（代表取締役：鳥羽伸嘉氏）（以下、当社）から相談のあった小規模事業者経営改善資金（以下、マル経）（※）について、株式会社日本政策金融公庫（以下、日本公庫）名古屋支店国民生活事業に推薦を行い、今般、日本公庫から当社に対しマル経融資（融資額500万円）が実行されました。
 - 名商サテライトオフィスであるなごのキャンパスに入居する当社から、常駐している本所担当者が製造業向けに開発された生産性管理アプリ「countIT」の販路拡大についての相談を受け、ビジネスプランの策定等の経営課題の解決に注力しつつ、資金調達については日本公庫と連携して対応してまいりました。J-Startup CENTRAL 選定企業に対するマル経融資として初となる事例になります。
 - J-Startup CENTRAL は、経済産業省等が運営するJ-Startupの地域版です。第1回目（令和3年1月）は、ビジョン、先進性・独創性、優位性、成長性、国際性の観点から20社が選定されており、選定企業は行政によるビジネスマッチング等のサポートが受けられます。
 - 「countIT」は、もともと製造業の製造機械の稼働状況を把握するIoT機器でしたが、利用者からの声を受けて、事業全体の生産性を把握、管理するアプリとして令和3年5月にリニューアルします。アプリ自体は無料とし、アプリ内課金にて収益を上げる構造です。企業側は、このアプリの導入にて生産性管理に係るコストカットが可能であり、その分、新しい事業価値創造という経営者が本来行うべき「経営」に注力できるようになります。
 - 本所及び日本公庫は引き続き連携し、スタートアップ企業や地域の中小企業・小規模事業者の皆様方の事業の発展・継続を多角的な面から積極的に支援してまいります。
- ※【マル経】商工会議所や商工会（以下、会議所等）などの経営指導を受けている小規模事業者の商工業者が、経営改善に必要な資金を無担保・無保証人でご利用できる制度です。会議所等の推薦に基づき、日本公庫が融資を実施するスキームです。

<融資先の概要>

企業名	ピノベーション株式会社	代表取締役	鳥羽 伸嘉
住所	愛知県名古屋市西区那古野 2-14-1	法人設立年月	平成28年10月
URL	https://www.pinnovation.co.jp/	業種	建築用資材商社
事業概要			
VISION	本場に必要モノコトを最適な価格で提供し、世の中に新しい価値観を創造する。		
	建築用資材の商社として事業を開始。安定した本業をベースに、新しい価値観を創造するため、多くの事業を手掛けてきました。		
	「countIT」は、外部からの出資を受けて開発してきました。この他にも、コロナの影響を踏まえて、当社、町工場、病院と共同で企画開発し、機能性の高いストレスフリーなフェースシールドを2週間で製品化しています。		
	このような先進性の原点は、父が経営するモノづくり企業での様々な経験によるものです。		
	「ピノベーション株式会社」へのお問い合わせ TEL: 090-6808-8533 (鳥羽社長)		

<お問い合わせ先>

名古屋商工会議所 中小企業部 経営革新担当 TEL: 052-223-5759 (担当: 伊藤)
日本政策金融公庫 名古屋支店 国民生活事業 TEL: 052-561-6302 (担当: 川原)